



# イノベーション創出のための知的財産施策の推進 - 国際競争力の強化に資する「知の創造」の推進 -

平成20年1月25日

経 済 産 業 省

# 目 次

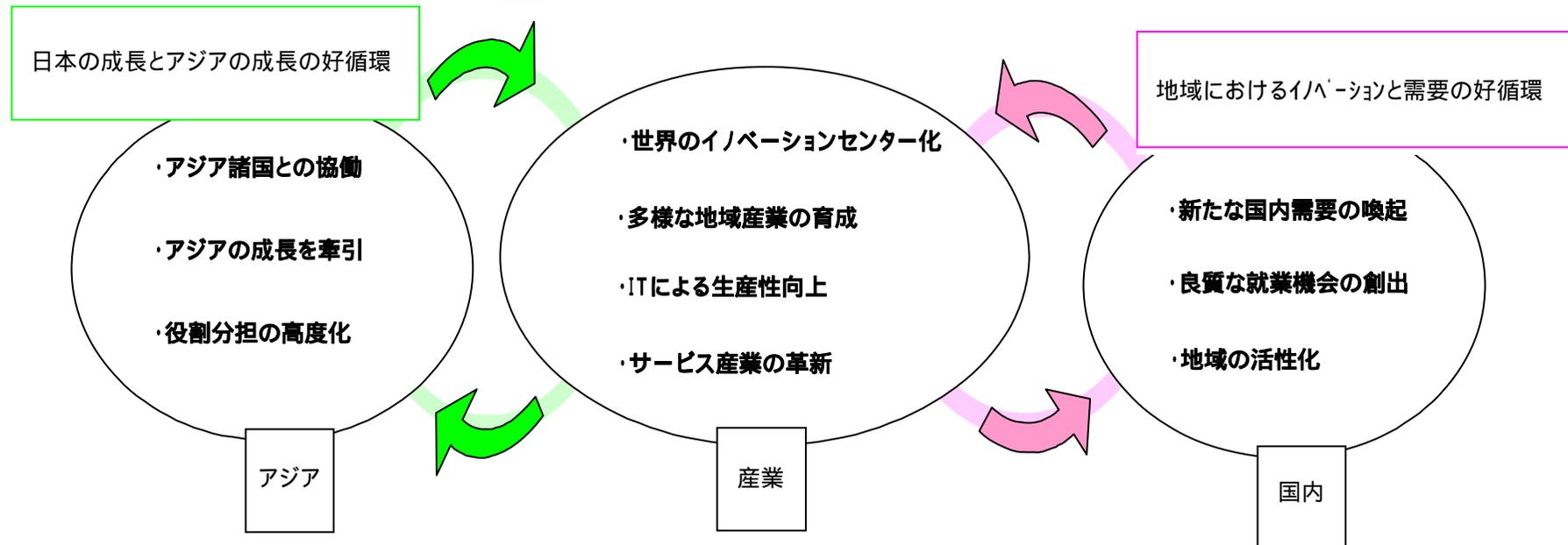
1 . イノベーション創出に向けた基本的考え方	2
2 . イノベーション創出のための施策の推進	7
3 . イノベーション創出のための新たな方向	14

# 1. イノベーション創出に向けた基本的考え方

# 国際競争力の強化に向けて

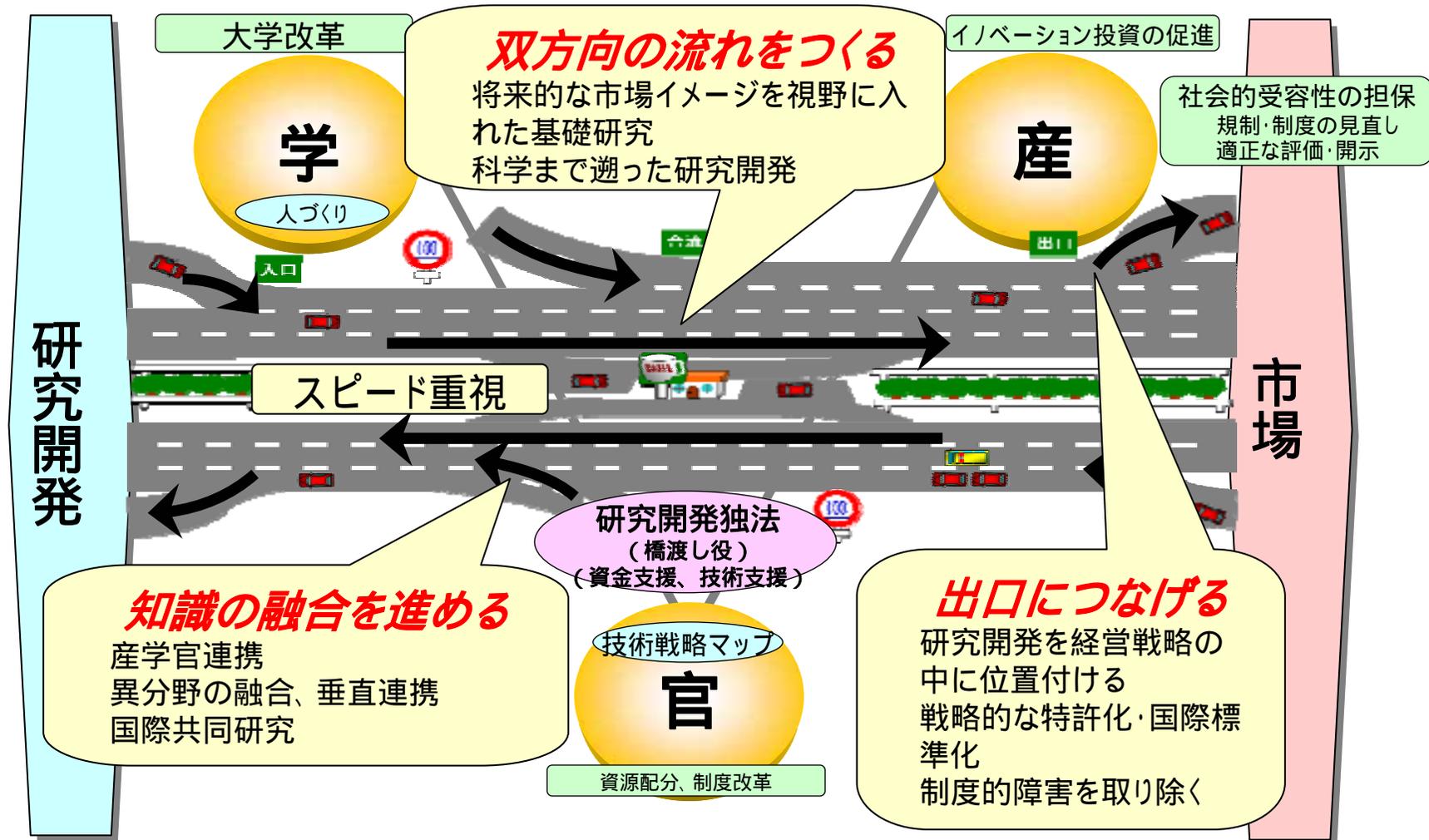
- 今後、人口の減少と高齢化が進展していく中で、経済の持続的な成長を実現するためには、イノベーションにより高付加価値型の社会へ移行していくことが必要。
- このため、今後成長が見込まれるアジアの中で中心的な役割を果たすとともに、地域発のイノベーションを生み出す仕組みの構築が必要。

## イノベーションを核とする2つの好循環



# 研究開発の戦略的推進(イノベーション・スーパーハイウェイ構想)

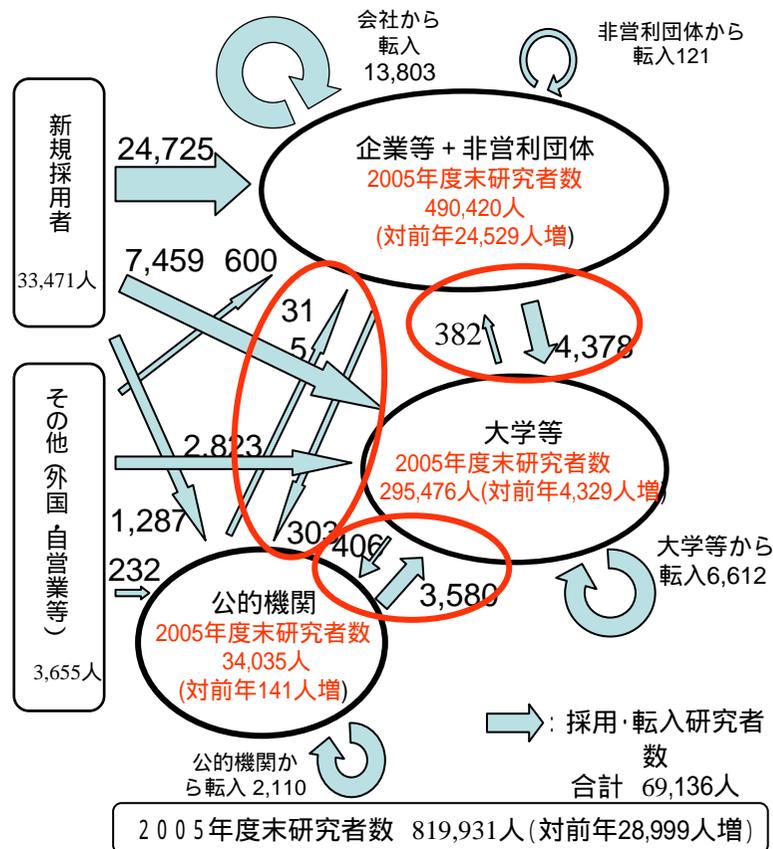
- 基礎研究の段階から将来的な市場イメージを視野に入れ、戦略的な研究開発を行う「イノベーション・スーパーハイウェイ構想」を産学官が一体となって取り組むことが必要。



# 産学官における研究開発の一層の推進(「横串を通す」)

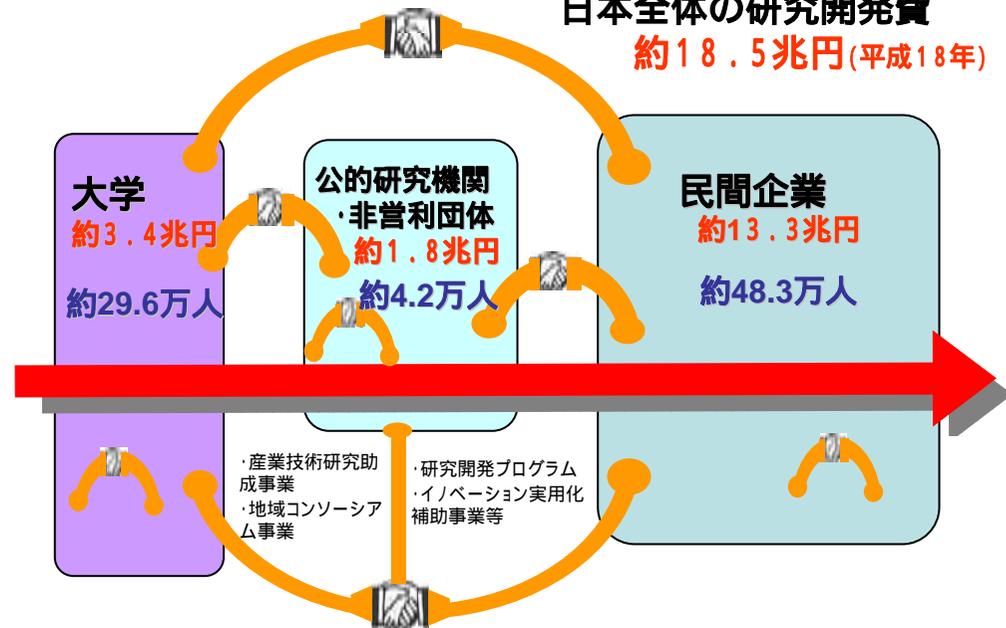
- 産学官をまたがる人材の移動が少ないため活発化が必要。
- わが国のイノベーションプロセスに存在する組織内外の「壁」を取り払うことが重要。
- 大学、公的研究機関、企業の研究開発に横串を通し、相互に関連づけることが重要。

各組織間の研究者の移動の状況(2005年度)



(出典)総務省統計局「科学技術研究調査」を基に経済産業省作成

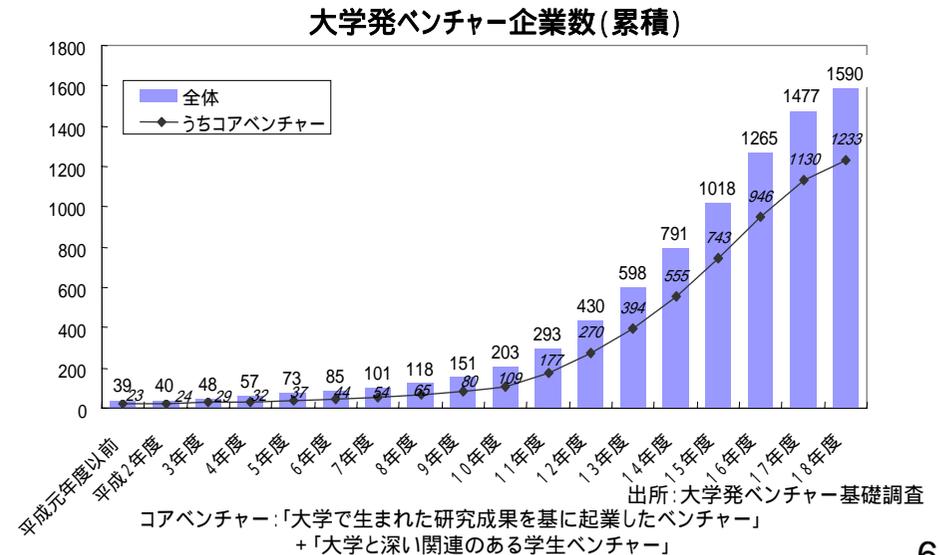
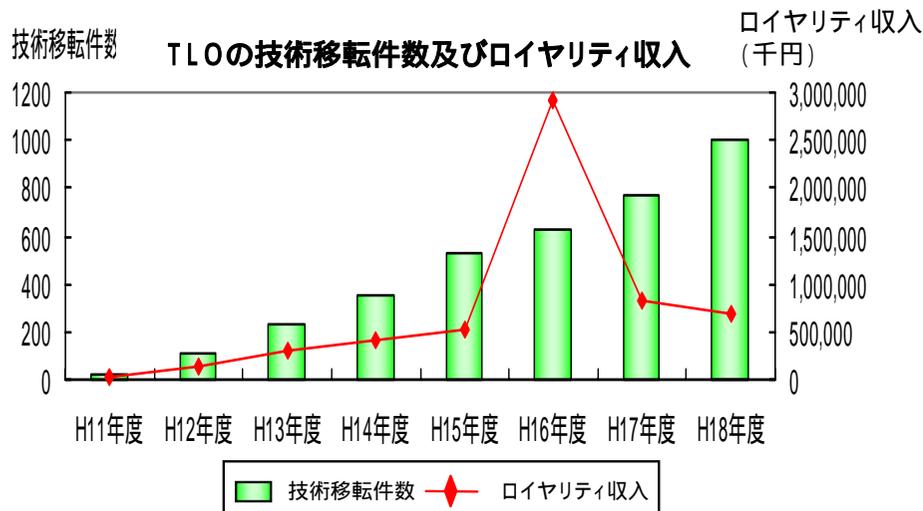
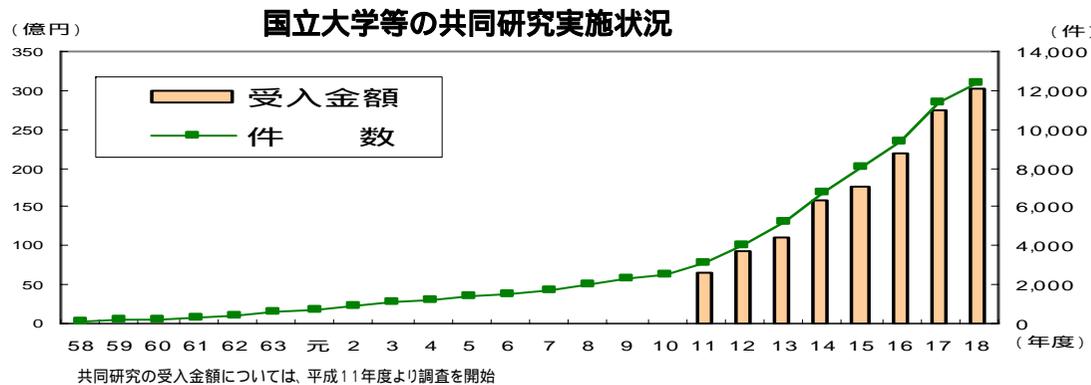
日本全体の研究開発費  
約18.5兆円(平成18年)



(出典)総務省統計局「科学技術研究調査」を基に経済産業省作成

# 産学連携の一層の推進

- 産学連携による共同研究は着実に増加。
- 承認TLO(技術移転機関)は、全国に46機関(19年末)。承認TLOの技術移転件数及びロイヤリティ収入は増加傾向。
- 大学の知を活用して創業した、大学発ベンチャーも増加。
- 今後とも、地域におけるイノベーションの創出の推進、産業界のニーズの高い人材の育成、大学発ベンチャーの更なる成長に向けて、産学が連携して取り組んでいくことが重要。



出所：経済産業省調べ。平成16年度ロイヤリティ等収入額については、エクイティの売却収入を含む。